

Pal

～仲間



2022
Spring Edition
Vol.113

2022年(令和4年)3月31日発行

地域の国際化の担い手を増やす取り組み.....	1
「世界とつながろう」.....	2
賛助会員募集、新着図書案内、2022年度年間カレンダー	3
公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ	4

発行 ■ 公益財団法人 大和市国際化協会
〒242-0018 大和市深見西1-3-17
市民活動拠点ペテルギウス北館1階
TEL 046-265-6051 FAX 046-265-6052
URL : <http://www.yamato-kokusai.or.jp>
Email : pal@yamato-kokusai.or.jp

地域の国際化の担い手を増やす取り組み



クロスカルチャーセミナープログラムのご案内

国際化協会では、多くの方に、地域に暮らす外国人のことについて学んだり、多様な文化に触れたりしていただく機会を作るなど、地域の国際化を進める市民の裾野を広げる事業を実施することで、それぞれ違いを認め合い、尊重し合える地域づくりを進めています。

その中の一つに、クロスカルチャーセミナーがあります。登録する外国人市民講師を派遣して、講師の母国の文化を紹介する講座を開催したり、地域の国際化についてご紹介したりしています。

母国の料理や文化を教えるボランティア講師を紹介する、フィールドワークをコーディネートする、協会職員が講師を務めるなど方法は様々です。

2021年度の主な実績

「やさしい日本語って何?外国人とのコミュニケーション」 @やまと健康都市大学

協会職員によるやさしい日本語についての講義

「多文化共生について」 @青山学院大学地球環境共生学部「大和市寄附講座」

協会職員による講義と2名のゲストスピーカーの紹介(「形のないもの～“難民”として私は生きる～」トルオン ティ トゥイ チャンさん、「日本ペルー共生協会と大和市での活動」小波津ホセさん)

「いちょう団地フィールドワーク」 @神奈川学園中学校・高等学校

神奈川県営いちょう団地でのフィールドワークとゲストスピーカー(いちょう下和田連合自治会長遠藤武男さんと外国人住民2名)による講義のコーディネート

「在日外国人の健康支援について」 @北里大学看護学部統合実習

協会職員による地域の国際化の状況や外国人市民が抱える課題解決への取り組みについての講義

「世界とつながろう」

地域の国際化を進める担い手を増やすため、国際化協会が今年度から始めた取り組みの一つに「世界とつながろう」というワークショップを企画する「世界の友だちプロジェクト」への支援があります。これからの地域の国際化の担い手である子どもたちに、いろいろな文化や外国人に親しんでもらうこと、そして、地域の国際化を実践する人を応援することということがその目的です。



荒谷留架さん

■「世界とつながろう」ってなに？

外国に繋がりを持つゲストスピーカーとコーディネーターのおしゃべりが楽しい国際理解ワークショップ。

この3月に行われる第1回目では、大和市生涯学習センターの主催イベントとして、インドネシアとフィリピン出身の2名のゲストスピーカーが大切にしている母国の文化や日本での生活について話します。当ワークショップは今後、年間3回程度開催される予定です。

初の開催を前に、コーディネーターで「世界の友だちプロジェクト」の代表の荒谷留架さんに、企画に込めた思いをお聞かせいただきました。

コロナの影響で、子どもたちは気軽に外に遊びにいけなくなってしまったんだけど、一人の親として、それは子どもたちにとって、とても良くないことだと心配しています。

また、もう一つ気になっていたことがあって、子どもたちはいろいろなところで「多様性」という言葉を教えられてくる。でも名前だけが独り歩きしているような感じで本質がなかなか伝わっていないように思っています。ジェンダー、障がいの有無、人種や国籍など、「多様性」には色々なアイデンティティーが含まれるけど、アメリカで育った自分にできることは、いろいろな国の人達が会って、お互いの文化に触れて楽しむことができる場づくりだと思いました。

例えば、「あ、外人だ！」って指を指されて傷つく人がいます。でも、相手がどんな風に受け取るのかを子どもは知らないだけ。「そんな事を言ってはダメ」と言われるだけではなくて、一緒に時間を過ごして、人として変わらないことを知るという経験をしてみるのが大切です。子どもの勉強を見ていて面白いなと思っているのは、日本だと、「自分」のこと、「家族」のこと、「自分の住む街」のこと、「日本」のこと、っていう風に、視点を近くから遠くへ広げていくイメージなんだけど、他の国ではスタートは「宇宙」。マクロからマイクロへ、広大な中に自分を置いて考えてみるということをします。一口に「外国人」と言っても、一人ひとりはずんぜん違うし、「外国人」は珍しいと思っている人がまだまだ多いみたいだけど、実は身近にもたくさんいる。そういったことに気がついていなかったり、うまく受け入れられないのは、近くに目を向けるがちなところに理由があるのかもしれないと考えたりしています。

意見を発信したり、表現したりすることはすごく大切だと思っていて、自分にできることは限られているかもしれないけれど、小さくても長く続く活動をしていきたいとおもっています。



多様性を認め合う地域づくりを進めるためには、多くの方の理解と力が必要です。国際化協会は、市民が主体となって進める地域の国際化のための取り組みを支援します。

◆助成金を交付しています。

2021年度は、特定非営利活動法人かながわ難民定住援助協会の実施する「対話型日本語教室」事業に助成金を交付しました。

過去には、外国人市民と日本人市民の交流事業、外国人市民に対する法律相談事業などに交付しています。2022年度に実施予定の事業に対し助成金の交付を希望される団体は、国際化協会のウェブサイトから応募用紙をダウンロードし、ご応募ください。応募期間は4月1日から4月30日までです。また、事業内容や記載方法など、アドバイスをしていますのでお気軽にお問い合わせください。

◆ボランティアの日本語教室に対し、会場費(全額)及び教材費(一部)を支給しています。

ボランティアの負担軽減と、現在市の中部に集中している日本語教室の偏在を解消するため、国際化協会では、ボランティアの日本語教室に対し支援を行っています。新規の教室も対象です(大和日本語ボランティアネットワークにご参加いただく必要があります)。

◆ボランティアを募集しています。

「かんたん」な日本語教室

「かんたん」な日本語教室(詳しくは4ページをご覧ください。)で講師と一緒に学習をサポートして下さるボランティアを募集します。使用テキストは国際交流基金編著「まるごと」です。毎回ご参加いただく必要はありません。まずはお気軽にご相談ください。

日時：2022年4月13日から2023年3月29日までの毎週水曜日
午後6時から8時30分まで

場所：国際交流サロン(市民活動拠点ペテルギウス北館1階)

支援対象：入門、初級レベルの日本語を学ぶ地域の外国人市民

※車で通勤になるボランティアには、敷地内にある有料駐車場の駐車券をお渡しします。

夏休み子ども教室ボランティア

外国につながる子どもたちの学習をサポートする「夏休み子ども教室」で、子どもたちの夏休みの宿題や日本語の勉強をみてくださるボランティアを募集します。下記の日程でご都合の良い日を選んで国際化協会までお申込みください。

日時：2022年7月21日(木)、22日(金)、26日(火)、27日(水)、28日(木)、29日(金) 各日 午前9時30分から11時30分

場所：市民活動拠点ペテルギウス北館1階会議室

支援対象：小中学校に在籍する外国につながる子どもたち約15名

※公共交通機関、自家用車(片道1km以上)をご利用される方へは交通費をお支払いします。

2022年度賛助会員を募集します

国際化協会の活動は、皆さまの会費に支えられています。大和市の多文化共生を進めるため、ぜひご加入ください。

●賛助会員の特典

■機関誌「Pal」の送付

年に4回発行している協会の機関誌です。国際化協会のイベント情報をいち早く皆さんにお届けします。

■協力指定店での割引サービス

賛助会員の会員証を提示すると、国際化協会の協力指定店であるお店で割引やサービスを受けることができます。

●年会費 個人会員一口 1,000円

法人会員一口 10,000円

※2022年4月1日から2023年3月31日まで有効です。

ありがとうございました！

2021年度は、1,244名16法人の皆さん(計1,404,000円)にご協力いただきました！

国際化協会への寄附金や賛助会費は、所得税及び個人市・県民税の寄付金税額控除の対象です。申告に必要な受領証の発行を希望される方は、会費納入の際にお申し出ください。

詳しくは、国際化協会事務局までお問い合わせください。



新着書籍のご案内 ●こんなときこそ本を読もう●

国際化協会の蔵書、新着書籍をご紹介します。貸し出しも行っていますので、お気軽にご利用ください。



やさしい猫 中島京子 《中央公論新社》

「シングルマザーの保育士ミユキさんが心ひかれたのは、八歳年下の自動車整備士クマさん。娘のマヤも面倒見のいいクマさんに懐いて、すったもんだはありつつも、穏やかな日々が続くはずだったのに…。出会って、好きになって、ずっと一緒にいたいと願う。小さな幸せが突然奪われたのは、彼がスリランカ出身の外国人だったから。」(あらすじから)
読売新聞掲載時から大きな話題をよんだ、直木賞作家中島京子による「入管」「在留資格」をめぐる新聞小説の単行本化です。高校生の娘マヤの視点から描かれることで読者は、マヤと一緒に、日本に暮らす外国人市民が抱える現在進行の課題について学び、怒り、泣くことに。上梓後の今も現場に足を運び発信し続ける作者の思いは、「ものがたり」であるからこそ伝わります。作者の願いが込められた結末は、ぜひご自身で。全力でおすすめします！

2022年度 イベントカレンダー【保存版】

新型コロナウイルスの影響で開催日が変更になる場合があります。

4月

毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば
～30日 国際化推進助成金申請締め切り

末日 外国語版情報紙
Terra・Tierra・ニイハオ
・チャオバーン発行

5月

28日 日本語教授法ブラッシュアップ講座
毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば

6月

11日 日本語教授法ブラッシュアップ講座
毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば
末日 外国語版情報紙
Terra・Tierra・ニイハオ
・チャオバーン発行
協会機関誌「Pal」発行

7月

3日 日本語スピーチ大会
21、22、
26～29日 夏休み子ども教室
(計6日)
予定 多文化共生防災訓練
毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば

8月

予定 大和市防災フェスタ出展
予定 世界とつながろう(夏休み編)
第4水曜日 外国人ママのひろば
末日 外国語版情報紙
Terra・Tierra・ニイハオ
・チャオバーン発行

9月

予定 日本語ボランティア教師養成講座第I期
毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば
末日 協会機関誌「Pal」発行

10月

2日 外国人市民サミット
23日 やまと世界料理の屋台村
毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば
末日 外国語版情報紙
Terra・Tierra・ニイハオ
・チャオバーン発行

11月

12日、26日 日本語教授法ブラッシュアップ講座
予定 世界とつながろう
毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば

12月

中旬 ハッピーフェスタ
毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば
末日 外国語版情報紙
Terra・Tierra・ニイハオ
・チャオバーン発行
協会機関誌「Pal」発行

1月

11日～ 大和市プレスクール(やまと)
13日～ 大和市プレスクール(なんぶ)
予定 日本語ボランティア教師養成講座第II期
毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば

2月

毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば
末日 外国語版情報紙
Terra・Tierra・ニイハオ
・チャオバーン発行

3月

初旬 ボランティア交流会
毎週水曜日「かんたん」な日本語教室
第4水曜日 外国人ママのひろば
末日 協会機関誌「Pal」発行

開催時期は未定ですが、その他にこのような事業を予定しています。 ■通訳・翻訳ボランティアスキルアップ研修会(3回)

公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

9:00~16:00
ベトナム語10:00~13:00
タガログ語10:00~13:00
中国語9:00~17:00
スペイン語

日	月	火	水	木	金	土
現在、Siempre! Genki!(スペイン語による介護予防教室)は、活動を休止しています。新型コロナウイルスの感染状況が落ちついたら再開します。詳しい情報は、国際化協会ホームページ、フェイスブックでご案内しています。						
3	4	5	6	7 Siempre! Genki! (スペイン語による 介護予防教室) 休止中		9
10	ピックアップ! 「かんたん」な日本語教室 2022 4/13~2023 3/29		13	14	15	16
現在、外国人ママのひろばは、活動を休止しています。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、国際交流サロン内で飲食ができる様になったら再開します。詳しい情報は、国際化協会ホームページ、フェイスブックでご案内しています。			20	21 ピックアップ! 夏休み子ども教室 ボランティア募集開始		23
			27	28 外国人ママの ひろば 休止中	29	30

外国人ママの
ひろば 休止中夏休み子ども教室
ボランティア募集開始

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

ピックアップ!
日本語スピーチ大会発表者・
来場者募集Siempre! Genki!
(スペイン語による
介護予防教室) 休止中外国人ママの
ひろば 休止中ピックアップ!
日本語教授法
ブラッシュアップ講座①

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ピックアップ!
日本語教授法
ブラッシュアップ講座②Siempre! Genki!
(スペイン語による
介護予防教室) 休止中外国人ママの
ひろば 休止中Pal
Vol.114
発行

土曜開庁日 【毎週水曜日】日本語教室

■公益財団法人大和市国際化協会

〒242-0018

神奈川県大和市深見西1-3-17

市民活動拠点ベテルギウス北館1階

Tel: 046-265-6051

Fax: 046-265-6052

Email: pal@yamato-kokusai.or.jp

http://www.yamato-kokusai.or.jp

受付時間 月・水・金 第1、3土曜日

8:30~17:00

火・木 8:30~20:15



ピックアップ!

①開催日時 ②開催場所 ③費用 ④内容 ⑤講師
⑥対象 ⑦定員 詳しくは、国際化協会のホームページ
(http://www.yamato-kokusai.or.jp/)でご確認ください。お
問い合わせ、お申込みは、電話、窓口、Fax、Emailで受け付けます。

注意

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催日時
を変更することがありますのでご了承ください。
詳しくは事務局までお問い合わせください。
現在、国際交流サロンでは、日本語ボランティアの活動を
実施しています。手指の消毒、使用した机などの清掃にご
協力ください。また国際交流サロン内での飲食は禁止とし
ています。

「かんたん」な日本語教室 参加者募集

入門、初級者むけの日本語教室です。現在は3つのレベル
に分かれて学習しています。参加者は随時募集していま
すので、ぜひお近くの方にご紹介ください。

①2022年4月13日から2023年3月29日まで 毎週水曜日
午後6時から8時30分まで(レベルによって開始時間が異
なります) ②国際交流サロン(ベテルギウス北館1階)
③1か月1,000円 ④生活に必要な日本語を、会話を中心
に学びます。 ⑤大和外語学院 藤村恵先生 ⑥どなた
でも ⑦12名

日本語教授法ブラッシュアップ講座① 受講生募集
日本語教育の「これまで」と「これから」

①5月28日(土)午後1時30分から3時30分 ②オンライ
ン(Zoom) ③無料 ④現在につながる日本語教育の
流れと日本語ボランティアの今後に期待すること ⑤桜
美林大学名誉教授 佐々木倫子先生 ⑥地域で日本語
を教えている方、教えてみたいと思っている方 ⑦30名
4月4日(月)から先着順に受け付け

日本語教授法ブラッシュアップ講座② 受講生募集
元日本語学習者に聞こう!「本当の気持ち」

①6月11日(土)午後1時30分から3時30分 ②オンライ
ン(Zoom) ③無料 ④地域の日本語教室で日本語を
学んできた外国人に、学習者の視点から学習支援につ
いて聞く ⑤にほんごの会企業組合 宿谷和子先生
⑥地域で日本語を教えている方、教えてみたいと思っ
ている方 ⑦30名 4月4日(月)から先着順に受け付け

日本語スピーチ大会発表者・来場者募集

①7月3日(日)午後1時30分から4時 ②大和市生涯学
習センター(文化創造拠点シリウス)6階601会議室
④日本語でのスピーチ発表(5分程度) ⑦日本語を学習
している外国につながる持ち方 12名程度
■来場者を募集します。(新型コロナウイルスの感染状況
により、来場者を制限する場合があります。また当日の様
子はオンラインでのライブ配信の予定です。詳細につ
いては後日ウェブサイトでご案内します。)いずれも5月2日
(月)から先着順に受け付け

多文化共生会議 委員募集

この会議は外国人市民と日本人市民が委員となり、生活
を通して感じる大和市の多文化共生に関する課題を共有
し、調査や話し合いを重ねて解決策を検討する会議です。
第6期の開催に向けて委員を募集しておりますので、ご希
望の方は当協会までご連絡ください。

①2022年7月から2024年6月まで(2か月に1回程度、会
議を開催します) ⑥市内在住・在勤・在学・在活動の方
12名程度